



# FIRECODER Blu

ユーザーズマニュアル



October 30, 2008

## ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- (8)  Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- (9) Intel、Pentium、Xeonは、米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- (10) その他、商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

## 表記について

- 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイルも必ずお読みください。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はPCの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載の無い操作については、一般的なPCの操作と同様に行ってください。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemをWindows XP Professional、またはWindows XPと表記します。Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemをWindows XP Home Edition、またはWindows XPと表記します。Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business、Windows Vista® Ultimateをそれぞれ、Windows Vista Home Basic、Windows Vista Home Premium、Windows Vista Business、Windows Vista Ultimate、またはWindows Vistaと表記します。

## ご使用の前に

- 絵表示について

本製品を安全に正しくお使いいただくために、以下の内容をよく理解してから本文をお読みください。



人が死亡または重傷を負う恐れのある内容を示しています。



けがをしたり財産に損害を受ける恐れのある内容を示しています。

- 絵表示の意味



この記号はしてはいけないことを表しています。



この記号はしなければならないことを表しています。



この記号は気をつける必要があることを表しています。

## ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。

### 警告



#### • 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。



#### • 製品のご利用についての注意事項

医療機器や人命に関わるシステムでは、絶対にご利用にならないでください。製品の性質上、これらのシステムへの導入は適しません。



#### • 製品の取り付けおよび取り外しに関する注意事項

製品の取り付けおよび取り外しを行う場合、必ずPC本体および周辺機器の電源を切り、さらに電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。PC本体および周辺機器の電源を入れたまま、製品を取り付けたり取り外したりした場合、製品やPC本体、周辺機器および周辺機器に接続されている機器の一部が破壊される恐れがあります。また、PC本体および周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜かず、PC本体や周辺機器の筐体（電源ユニットなど）、機器の金属部分に触れた場合には感電する恐れがあります。



#### • 静電気に関する注意事項

製品に静電気が流れると製品上の部品が破壊される恐れがあります。各コネクタや部品面には直接手を触れないでください。

静電気は衣服や人体からも発生します。製品に触れる前に、一旦接地された金属製のものに触れてください（体内の静電気を放電することになります）。

## 注意

-  • 消費電流に関する注意事項  
複数の拡張ボードをPCに取り付けるときは、ご購入製品を含めたすべての製品の消費電流の合計がPCの最大供給電流を超えていないことを必ず確認してください。全ボードの消費電流の合計がPCの最大供給電流を超えたりするなどの動作条件を満たさない環境で使用し続けると、システムが正常に動作しない場合やシステムに負荷がかかり、PCが故障する原因となる恐れがあります。  
消費電流のわからない製品については、その製品の取扱説明書をご覧くださいか、メーカーに直接お問い合わせいただいております。
-  • 他社製品と併用されるときにの注意事項  
他社製品と併用されるとご購入製品が正常に動作しないことがあります、そのためにシステムが本来の目的を達成することができないこともあります。あらかじめ、製品単体の環境でご購入製品が正常に動作することをご確認ください。また、他社製品との併用によってご購入製品が正常に動作しないのであれば、その他社製品とご購入製品との併用はお止めください。
-  • その他の注意事項  
製品は指定された位置に指示通り取り付けしてください。指示通りに取り付けられていない場合、製品の金属部分とPCの金属部分が接触してショートするなどの要因で、製品やPC本体・周辺機器が破壊される恐れがあります。  
製品を取り扱うときは、手など皮膚を傷つけないよう十分にご注意ください。ハードウェアの仕様上、製品のパネル、コネクタ、エッジ、裏面は金属のピンが、突出していることがあります。製品を取り付けたり取り外したりするときは、製品全体を軽く包み込むようにお持ちください。  
本製品は動作時および電源を切った後しばらくは高温になっており、触れるとやけどをする恐れがあります。手を触れる際には、十分にご注意ください。

FIRECODER Blu  
ユーザーズマニュアル  
October 30, 2008  
Copyright © 2008 Thomson Canopus Co., Ltd.  
All rights reserved.

# Contents

|  |    |
|--|----|
| <b>Section 1 概要</b> .....                  | 1  |
| ご使用前に.....                                 | 1  |
| 使用許諾契約.....                                | 1  |
| カスタマーサポート.....                             | 1  |
| ご使用に当たっての留意事項.....                         | 1  |
| サポートについて.....                              | 2  |
| 当社ホームページ.....                              | 2  |
| 個人情報の取扱いについて.....                          | 3  |
| 製品のお問い合わせ窓口について.....                       | 3  |
| 動作環境.....                                  | 5  |
| <br>                                       |    |
| <b>Section 2 ハードウェアセッティング</b> .....        | 7  |
| ボードの取り付け.....                              | 7  |
| インストール/アンインストール.....                       | 9  |
| FIRECODER WRITER をインストールする.....            | 9  |
| アンインストールする.....                            | 12 |
| <br>                                       |    |
| <b>Section 3 FIRECODER WRITERの使用</b> ..... | 15 |
| FIRECODER WRITER の起動.....                  | 15 |
| スタートメニューから起動する.....                        | 15 |
| デスクトップアイコンから起動する.....                      | 16 |
| デスクトップアイコンにファイルをドロップする.....                | 16 |
| FIRECODER WRITER のメイン画面.....               | 17 |
| タイトルを作成する.....                             | 19 |
| 新しいタイトルを追加する.....                          | 20 |
| タイトルを削除する.....                             | 22 |
| タイトルを並べ替える.....                            | 23 |
| タイトルに名前をつけて管理する.....                       | 24 |
| クリップを登録する.....                             | 25 |
| 入力可能ファイル形式.....                            | 26 |
| クリップを追加する.....                             | 27 |
| フォルダ内の動画ファイルをクリップとして一括登録する.....            | 29 |
| クリップを並べ替える.....                            | 32 |
| クリップを削除する.....                             | 33 |
| チャプターを設定する.....                            | 34 |
| チャプターを削除する.....                            | 35 |
| チャプターの一括設定.....                            | 36 |
| チャプターの一括削除.....                            | 39 |

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| メディアやファイルへの出力.....            | 41        |
| 環境設定.....                     | 41        |
| 「全般」タブ.....                   | 42        |
| 「エンコード設定」タブ.....              | 43        |
| 出力方式の選択.....                  | 45        |
| メディアへの出力.....                 | 46        |
| ファイルへの出力.....                 | 50        |
| <b>Section 4 メニューと機能.....</b> | <b>53</b> |
| メニューバー.....                   | 53        |
| ファイルメニュー.....                 | 53        |
| タイトルメニュー.....                 | 55        |
| クリップメニュー.....                 | 56        |
| チャプターメニュー.....                | 57        |
| 編集メニュー.....                   | 58        |
| ヘルプメニュー.....                  | 58        |
| 右クリックメニュー.....                | 59        |
| タイトル.....                     | 59        |
| クリップサムネイル.....                | 60        |
| スライダ.....                     | 61        |
| クリップリスト.....                  | 62        |
| 詳細情報.....                     | 63        |
| タイトルツールチップ.....               | 64        |
| クリップツールチップ.....               | 64        |
| ハードウェア仕様.....                 | 65        |
| 入力対応解像度.....                  | 66        |

# 概要

## ご使用の前に

### 使用許諾契約

本製品をご利用いただくには、この使用許諾契約の内容にご同意いただく必要があります。ソフトウェアのセットアップ時に表示される使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がありましたら、インストールを中止して、下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

このソフトウェア使用許諾契約は、お客様がインストールを完了された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

### カスタマーサポート

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

トムソン・カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

### ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む間接損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本体の使用目的および当社が推奨する環境下以外での本製品の動作は、一切保証いたしかねます。また、CPUなどを規格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

本製品を使用して、他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオプログラム等に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送またはインターネット送信によって取得する音声・映像）を録音・録画する場合、特定の場合を除き著作権の侵害となる場合があります。

本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。著作権侵害の可能性は、使用環境によって異なりますので、事前にお客様の顧問弁護士に確認されることをお勧めいたします。

## サポートについて

本製品のユーザーサポートは登録ユーザー様を対象としております。サポートをお受けいただくために、ユーザー登録を必ず行ってください。ご登録されていない場合は、ユーザーサポートをお受けいただけません。

同梱されている各製品の保証（サポート）期間は次のとおりです。

- ハードウェア（一部接続ケーブル等を除く）保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

**ご注意** サポートについてのお知らせは、アプリケーションCDの [readme] フォルダ内の [JPN] フォルダに収録されています。

ソフトウェアについて

「重要・サポートについてのお知らせ.pdf」をご覧になるには、Adobe Readerが必要です。お使いのPCにAdobe Readerがインストールされていない場合は、アプリケーションCDを開き、[Adobe] フォルダから、[AdbeRdr90\_ja\_JP.exe] を実行してください。Adobe Readerがインストールされます。

## 当社ホームページ

本製品をはじめとする当社最新情報をホームページ (<http://www.thomson-canopus.jp>) にて発信しています。最新のドライバ、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル（PDF形式）、FAQなどを公開していますので、当社ホームページにぜひアクセスしてください。



- 他に取り付けられている拡張ボードのメーカー名と製品名
- 周辺機器があればそのメーカー名と製品名
- 他に併用している当社製品があれば製品名とバージョン番号

本製品のお問い合わせは、下記の窓口にて受け付けております。電話番号は、お間違えのないようにおかけください。

### **テクニカルサポート窓口 TEL 078-992-9940**

製品の使用方法など技術的相談に関するご質問承り窓口です。

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

トムソン・カノープス株式会社 テクニカルサポート宛

10:00~12:00/13:00~17:00

(土日祝日、当社指定休日は除く)

### **テクニカルメールサポート**

<http://www.thomson-canopus.jp/mail/>

### **カスタマーサポート窓口 TEL 078-992-5846**

ユーザー登録のご確認や保守部品に関するご質問承り窓口です。

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

トムソン・カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

10:00~12:00/13:00~17:00

(土日祝日、当社指定休日は除く)

### **カスタマーメールサポート**

<http://www.thomson-canopus.jp/info/>

### **サポート&サービス [FAQ] ページ**

<http://www.thomson-canopus.jp/tech/faq/faq.htm>

## 動作環境

### PC本体

下記の条件を満たすPC/AT互換機

- CPU：Intel Pentium 4 2.4GHz（HTテクノロジー対応）以上  
※ Intel Pentium 4 3GHzもしくはPentium D 820以上を推奨

### PCI Expressバス

下記の条件を満たすバススロットに空きが必要

- PCI Express x1が1つ必要

### CD-ROM

- ソフトウェアのインストールに必要
- Blu-ray/DVDディスクの作成には別途ドライブが必要

### ハードディスクドライブ

- アプリケーションインストール領域：  
300MB以上の空き容量が必要
- 作業領域：  
作成するディスクメディア容量の2倍以上の空き容量が必要
- FAT32フォーマットの場合は、ディスク書き込みに失敗する場合があります。

### グラフィック

- 1024×768ピクセル以上フルカラー出力の解像度をもつもの
- DirectX 9.0c以上

## 対応OS

- Microsoft Windows Vista  
Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate  
32bit/64bit 日本語版 (SP1)
- Microsoft Windows XP  
Home Edition/Professional 日本語版 (SP3)

# ハードウェアセッティング

## ボードの取り付け

ボードの装着を行う前に、作業を行うことができるほどの無い乾いたスペースを準備してください。また、プラスドライバー、マイナスドライバーと取り外したねじを入れておく空き箱を用意してください。

1. PC をシャットダウンし、電源を切ります。
2. PC のカバーを取り外します。

取り外し方は、PC 付属の取扱説明書をご確認ください。

3. ボードを装着するPCI Express スロット (PCI Express x1) 位置のスロットカバーを取り外します。

PCI Express スロットの種類については、ご使用のPC の取扱説明書をご確認ください。

取り外したスロットカバーは使用しません。失くさないように保管してください。

4. ボードの取り付け位置を確認します。確認事項は次のとおりです。

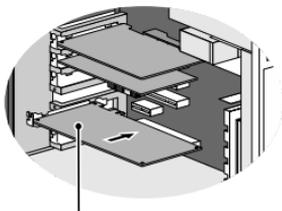
PCI Express x1 スロットが使用できない場合は、空いているPCI Express x4、x8、x16 スロットに取り付けることができます。

メインボードのPCI Express x1 端子の取扱いにはご注意ください。衝撃や予期しない荷重により折損する場合があります。

**POINT** 当社製のボードは通常、簡単にスロットに装着できます。何かに引っかかりうまく差し込むことができない場合は、無理に押し込まないようにしてください。このような場合は、ボードを一度取り外し、引っかかる原因を確認してください。また、異なるスロットへの装着を試してください。どうしても何かに引っかかり装着することができない場合は、物理的な問題でボードを使用することができません。

当社製のボードはPCI Express の規格によって設計されていますので、PC に何らかの問題がある可能性があります。このような場合は、PC メーカーまたはマザーボードメーカーへご相談ください。

5. ボードをPCI Express スロットにしっかりと差し込み、ブラケットの取り付けネジを締めます。



FIRECODER Blu ボード

6. PC のカバーを取り付けます。

# インストール／アンインストール

## FIRECODER WRITER をインストールする

**ご注意** ボードを装着した後にPCを起動すると、[新しいハードウェアが見つかりました]（Windows XP の場合は [新しいハードウェアの検出ウィザード]）ダイアログが表示されます。ここでは [キャンセル] を選んでください。

インストールを始める前に、常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフトを終了してください。

Administrator 権限（PC の管理者など）を持つアカウントでインストール作業を行ってください。

ここではWindows Vista 環境を例に説明します。

1. アプリケーションCD をCD - ROM ドライブにセットします。  
自動起動しない場合は、アプリケーションCDを開き、  
[setup.exe] をダブルクリックしてください。  
InstallShield Wizard ダイアログが表示されます。  
Windows Vista 環境でユーザーアカウント制御ダイアログが表示される場合は、[続行] をクリックしてください。
2. [次へ] をクリックします。



3. 使用許諾契約に同意される場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。



**ご注意** 使用許諾契約は、内容をスクロールさせ、必ずすべての条項をお読みください。

4. [インストール] をクリックします。



5. [はい、今すぐコンピュータを再起動します。] を選択し、  
[完了] ボタンをクリックします。



PCを再起動します。

以上でインストールは完了です。

## アンインストールする

ドライバおよびFIRECODER WRITER をアンインストールします。

**ご注意** アンインストールを始める前に、常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフトウェアを終了してください。

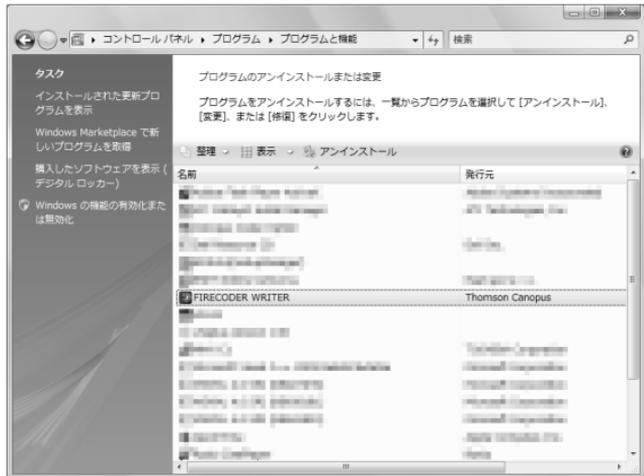
Administrator 権限 (PC の管理者など) を持つアカウントでアンインストール作業を行ってください。

ここではWindows Vista 環境を例に説明します。

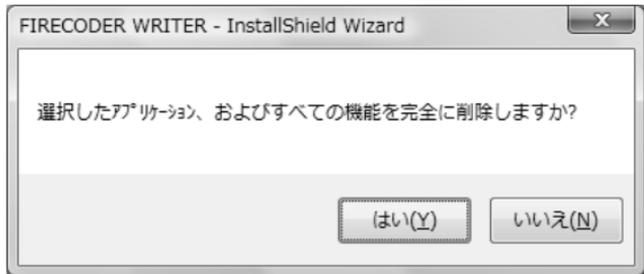
1. [スタート] メニューから、[コントロールパネル] を選択し、[プログラムのアンインストール] (Windows XP の場合は [プログラムの追加と削除]) をクリックします。



2. [FIRECODER WRITER] を選び、[アンインストール] (Windows XP の場合は [変更と削除]) をクリックします。



3. Windows Vista の場合は、ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。[続行] をクリックします。
4. [はい] ボタンをクリックします。



アンインストールを開始します。

5. [はい、今すぐコンピュータを再起動します。] を選択し、  
[完了] ボタンをクリックします。



PCが再起動します。

以上でアンインストールは完了です。

# FIRECODER WRITERの 使用

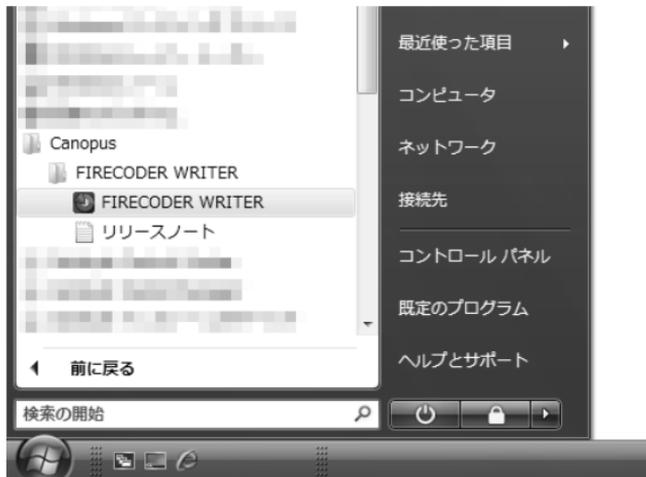
FIRECODER WRITER は、クリップとして登録した動画ファイルからDVDビデオやBlu-rayビデオを作成するための、FIRECODER Blu専用アプリケーションです。

クリップの種類ごとにタイトルを作成したり、クリップにチャプターを設定することもできます。

## FIRECODER WRITER の起動

### スタートメニューから起動する

1. [スタート] → [すべてのプログラム] → [Canopus] → [FIRECODER WRITER] → [FIRECODER WRITER] を選択します。



## デスクトップアイコンから起動する

1. デスクトップアイコンをダブルクリックします。



## デスクトップアイコンにファイルをドロップする

1. デスクトップアイコンにファイルをドラッグ&ドロップします。

## FIRECODER WRITER のメイン画面



- **メニューバー**

FIRECODER WRITERの操作を行うためのメニューです。

- **タイトルリスト**

タイトル一覧が表示されます。右クリックメニューで、タイトルを編集したり、クリップを追加したりできます。

ここで選択したタイトルに登録されているクリップが、クリップリストに一覧として表示され、チャプターの設定などを行うことができます。

- **プレビュー**

選択されているクリップのプレビューが表示されます。

- **クリップ情報、クリップ操作エリア**

クリップ上の現在位置、クリップの再生時間、スライダ、チャプター設定ボタン、クリップリスト、クリップ追加ボタン、クリップ削除ボタンがあります。

- プロジェクトツールバー

環境設定ボタン、ディスク領域表示グラフ、使用容量、タイトルの再生時間、総再生時間、出力先選択ラジオボタン、出力ボタンがあります。

## タイトルを作成する

FIRECODER WRITER のタイトルリストで、Blu-rayビデオ、DVDビデオのタイトルを作成、編集することができます。

作成されたタイトルは、タイトルリストで上にあるものから順に再生されます。

登録されているクリップはサムネイルとしてタイトルリストに表示されていますが、タイトルリスト上のタイトルを選択すると、そのタイトルに登録されているクリップがクリップリストに表示されます。

### タイトルリスト

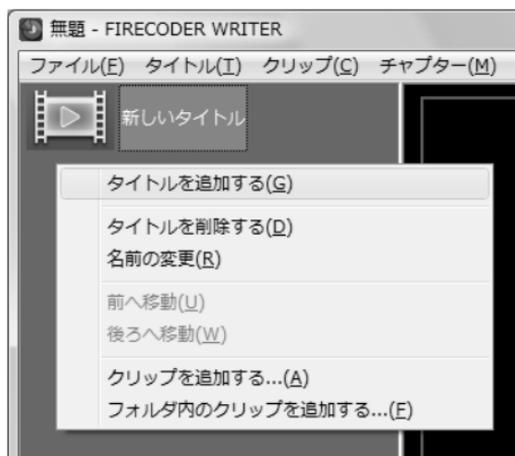


このセクションでは、次の手順を説明しています。

- 新しいタイトルを追加する
- タイトルを削除する
- タイトルの順序を入れ替える
- タイトルに名前をつけて管理する

## 新しいタイトルを追加する

1. タイトルリスト上で右クリックし、表示されるメニューから [タイトルを追加する] を選択します。

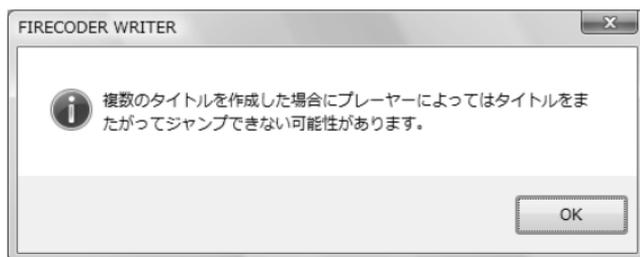


2. 新しいタイトルが作成されます。



- [タイトル] メニューの [タイトルの追加] を選択して、タイトルを作成することもできます。

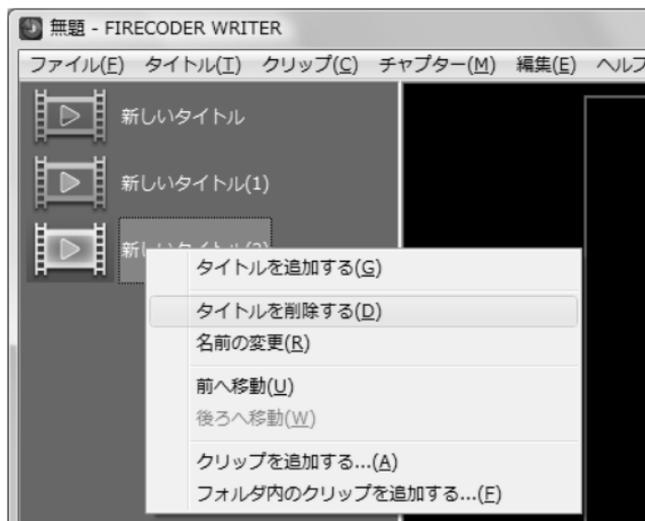
**ヒント** 複数のタイトルを作成しようとしたときに、次のようなダイアログが表示される場合があります。FIRECODER WRITERで作成したディスクにはメニューが作成されないため、複数のタイトルが含まれるビデオディスクは、再生するプレイヤーによっては、2番目以降のタイトルへのジャンプが正しく行えない場合があります。再生機器のマニュアルでご確認ください。



**ご注意** タイトルの名前は、本アプリケーションでのみ使われます。BD/DVDプレイヤーで表示されるものではありません。

## タイトルを削除する

1. 削除するタイトルを右クリックして、表示されるメニューから [タイトルを削除する] を選択します。



選択したタイトルが削除されます。



- [タイトル] メニューの [削除] を選択してタイトルを削除することもできます。

## タイトルを並べ替える

1. タイトルの順番を並べ替えるには、入れ替えるタイトルをドラッグして、移動先のタイトル上でドロップします。

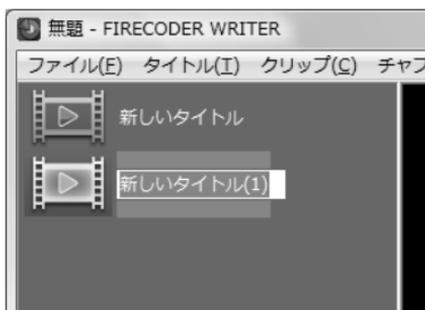


- [タイトル] メニューおよび、タイトルを右クリックして表示されるメニューで [前へ移動] または [後ろへ移動] を選択して、一つ前のタイトルまたは、一つ後ろのタイトルと順番を入れ替えることもできます。

## タイトルに名前をつけて管理する

複数のタイトルを作成したときに、タイトルに分かりやすい名前をつけて管理することができます。

1. 名前を変更したいタイトルを選択した状態で、名前部分をクリックします。
2. 新しい名前を入力し、Enterキーを押します。



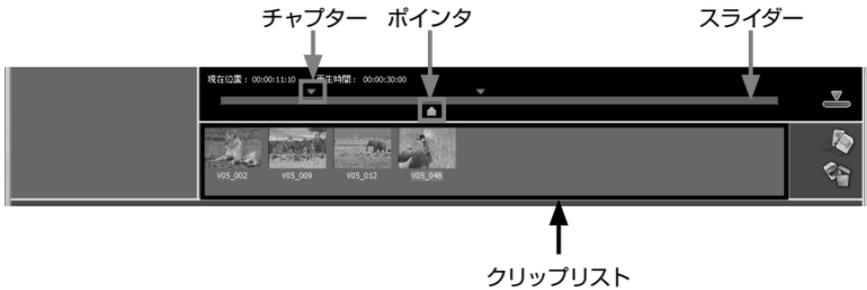
名前が変更されます。

- 名前をつけるタイトルを右クリックして、表示されるメニューから **【名前の変更】** を選択して、名前を変更することもできます。

## クリップを登録する

選択したタイトルにクリップ（動画ファイル）を登録します。登録されたクリップはクリップリストに表示され、ディスクを作成したときに、リストの左のものから順に再生されます。

登録したクリップにチャプターを設定することもできます。



このセクションでは、次の項目を説明しています。

- 入力可能ファイル形式
- クリップを追加する
- フォルダ内の動画ファイルをクリップとして一括登録する
- クリップを並べ替える
- クリップを削除する
- チャプターを設定する
- チャプターを削除する
- チャプターの一括設定
- チャプターの一括削除

## 入力可能ファイル形式

FIRECODER WRITERには、次の形式のファイルを登録することができます。

- Canopus HQ (\*.avi)
- HDV (\*.m2t)
- AVCHD (\*.m2ts \*.mts)
- MPEG2 PS/TS (\*.m2p \*.mpg \*.m2t \*.mpegなど)
  - ※ MPEG1およびSIFサイズのクリップの入力には対応していません。
  - ※ 入力可能な解像度についてはp66を参照してください。

## クリップを追加する

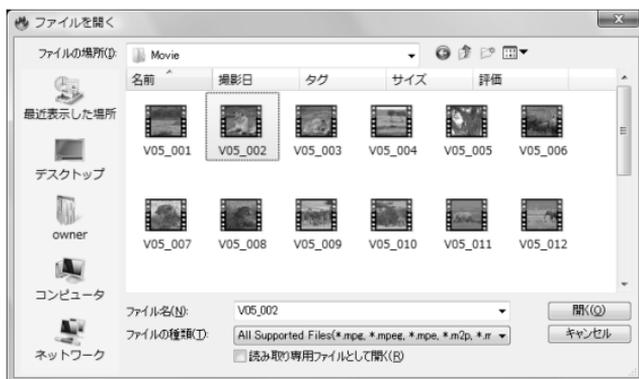
選択したタイトルに、クリップを登録します。

1. クリップを追加するタイトルを選択し、[クリップの追加ボタン]をクリックします。



2. クリップとして追加するファイルを選択し、[開く]をクリックします。

Shiftキー、またはCtrlキーを押しながら、ファイルを複数選択することもできます。



3. 選択したファイルがクリップとして、クリップリストに追加されます。

タイトルリストにもクリップがサムネイル表示されます。

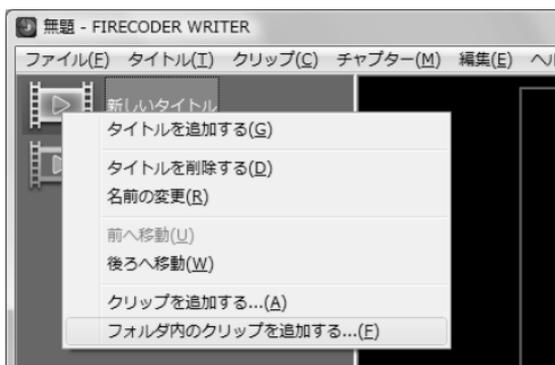


- [クリップ] メニューの [追加]、またはタイトルリスト上で右クリックして表示されるメニューから [クリップを追加する] を選択して、選択したタイトルにクリップを追加することもできます。

## フォルダ内の動画ファイルをクリップとして一括登録する

タイトルの右クリックメニューから、フォルダを指定することで、フォルダ内に含まれる動画ファイルを、クリップとして一括登録することができます。

1. タイトルを右クリックし、表示されるメニューから [フォルダ内のクリップを追加する] を選択します。



2. クリップとして登録するファイルが含まれるフォルダを指定し、[OK] をクリックします。



3. 指定したフォルダに含まれるファイルが、クリップとして登録され、クリップリストに追加されます。



- [タイトル] メニューの [フォルダを追加] を選択して、フォルダ内のファイルを一括登録することもできます。

## クリップを並べ替える

クリップリストに登録したクリップは、リストの左のものから順に再生されます。クリップは、ドラッグ&ドロップで順番を並べ替えることができます。

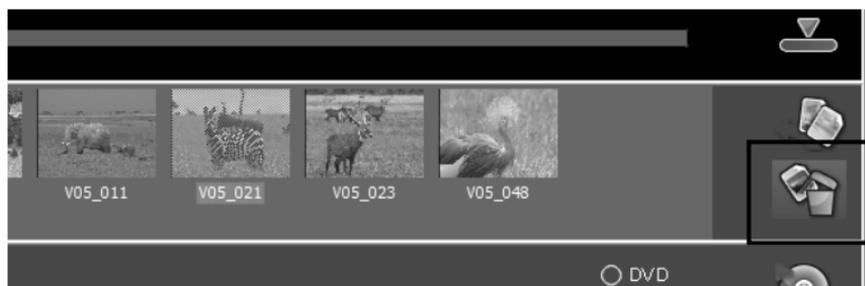
1. 順番を変更したいクリップをドラッグし、移動先でドロップします。



- タイトルリストに表示されるクリップのサムネイルをドラッグ&ドロップして、クリップを並べ替えることもできます。
- [クリップ] メニューおよび、クリップを右クリックして表示されるメニューで [前へ移動] または [後ろへ移動] を選択して、一つ前のクリップまたは、一つ後ろのクリップと順番を入れ替えることもできます。

## クリップを削除する

1. 削除するクリップをクリックして選択し、[クリップの削除] ボタンをクリックします。



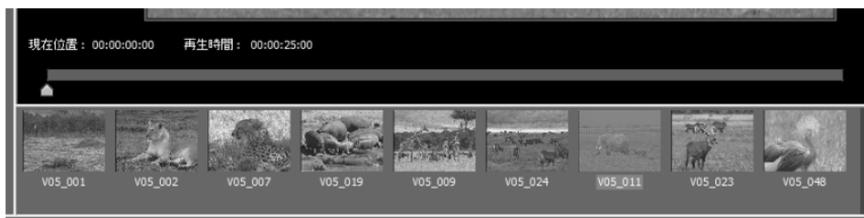
選択したクリップが削除されます。

- [クリップ] メニューの [削除] または、クリップを右クリックして表示されるメニューから [削除] を選択してクリップを削除することもできます。
- タイトルリストに表示されるクリップのサムネイルを右クリックして表示されるメニューで [クリップを削除する] を選択して、クリップを削除することもできます。

## チャプターを設定する

クリップの任意の地点にチャプターを設定することができます。

1. チャプターを設定するクリップをクリックして選択します。



2. スライダをクリックして、チャプターを作成する位置にポインタをあわせませす。



- ポインタは、マウスのドラッグや、キーボードの方向キーでも操作することができます。

3. [チャプター設定] ボタンをクリックします。

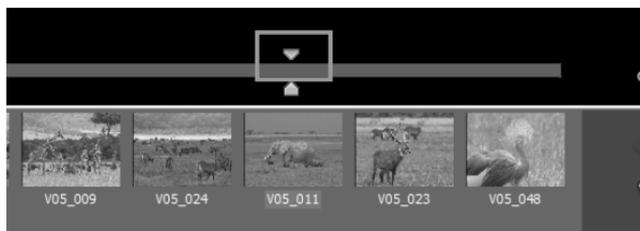


- [チャプター] メニューの [追加] で、チャプターを作成することもできます。

## チャプターを削除する

作成されているチャプターを削除します。

1. 削除するチャプターをクリックして選択します。



2. [チャプター設定] ボタンをクリックします。

選択したチャプターが削除されます。



- 削除するチャプターを選択した状態で、[チャプター]メニューの[削除]ボタンを選択して、チャプターを削除することもできます。
- 削除するチャプターを右クリックして表示されるメニューの[チャプターを削除]を選択して、チャプターを削除することもできます。

## チャプターの一括設定

選択したタイトルや、選択したクリップに一定間隔でチャプターを一括作成することができます。

1. スライド上で右クリックし、表示されるメニューから [チャプターツールダイアログの表示] をクリックします。



- [チャプター] メニューの [チャプターツールダイアログの表示] を選択して、ツールダイアログを表示することもできます。

## 2. 「チャプターツール」ダイアログが表示されます。



## 3. 対象フィールドで、チャプターを設定する対象を選択します。

|                      |   |
|----------------------|---|
| <b>現在のクリップのみ</b>     | 選択中のクリップに対して、チャプターを一括作成します。                 |
| <b>現在のタイトル内のクリップ</b> | 選択中のタイトルに登録されているすべてのクリップに対して、チャプターを一括作成します。 |
| <b>全てのクリップ</b>       | すべてのタイトルに登録されているすべてのクリップに対して、チャプターを一括作成します。 |

4. チャプターの間隔を指定します。

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 30 秒間隔 | 30 秒間隔にチャプターを作成します。 |
| 1 分間隔  | 1 分間隔にチャプターを作成します。  |
| 2 分間隔  | 2 分間隔にチャプターを作成します。  |
| 3 分間隔  | 3 分間隔にチャプターを作成します。  |
| 5 分間隔  | 5 分間隔にチャプターを作成します。  |
| 10 分間隔 | 10 分間隔にチャプターを作成します。 |

5. [マーク] ボタンをクリックします。

6. [閉じる] ボタンをクリックします。

## チャプターの一括削除

選択したタイトルや、選択したクリップに設定されているチャプターを一括で削除することができます。

1. スライド上で右クリックし、表示されるメニューから[チャプターツールダイアログの表示]をクリックします。



- [チャプター] メニューの [チャプターツールダイアログの表示] を選択して、ツールダイアログを表示することもできます。

2. 「チャプターツール」ダイアログが表示されます。



3. 対象フィールドで、チャプターを設定する対象を選択します。

|               |  |
|---------------|--|
| 現在のクリップのみ     | 選択中のクリップに設定されたチャプターを削除します。                 |
| 現在のタイトル内のクリップ | 選択中のタイトルに設定されたチャプターを削除します。                 |
| 全てのクリップ       | すべてのタイトルに登録されているすべてのクリップに設定されたチャプターを削除します。 |

4. [全削除] ボタンをクリックします。  
5. [閉じる] ボタンをクリックします。

## メディアやファイルへの出力

編集結果を、DVD、Blu-ray、およびファイルに出力することができます。

タイトルの編集やクリップの設定完了後、次の手順で、メディアやファイルに書き出すことができます。

- 環境設定
- 出力方式の選択
- メディアへの出力
- ファイルへの出力

**ご注意** MPEG、H.264を素材として登録した場合、FIRECODER Bluハードウェアの機能でトランスコードを行います但しフィールド変換には対応していません。

### 環境設定

環境設定ボタンをクリックして表示されるダイアログで、一時ファイルの保存先や、エンコードの設定を行います。

環境設定ボタン



## 「全般」タブ



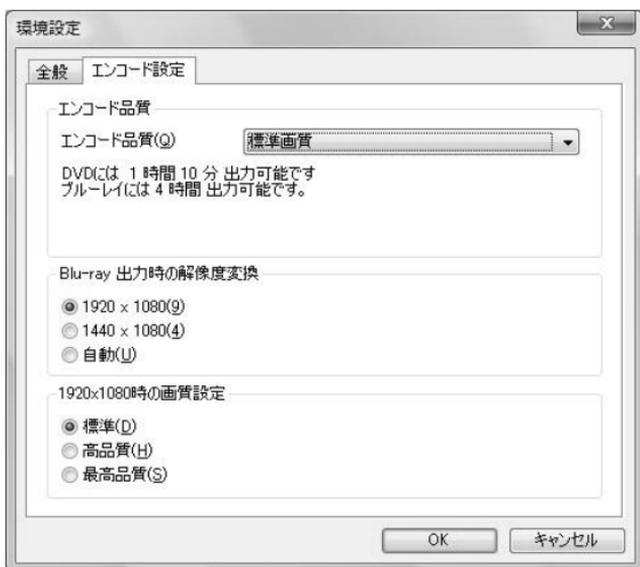
### 一時ファイル保管先

|         |   |
|---------|---|
| ファイル保管先 | 一時ファイルの保管先を設定します。<br>一時ファイルの作成には、出力先のメディアの約 2 倍の空き容量が必要です。次の参考値を参考に、ハードディスク空き容量を確認してください。 |
|         | DVD 1 層： 10GB   |
|         | DVD 2 層： 20GB   |
|         | BD 1 層： 50GB  |
|         | BD 2 層： 100GB   |
|         | また、ハードディスクが FAT32 フォーマットの場合は出力に失敗することがあります。   |

## ビデオスタンダード

|           |  |
|-----------|--|
| ビデオスタンダード | <p>最初に登録されたクリップの情報を元に NTSC、PAL が自動的に決定されます。ただし、最初に登録されたクリップが 24p の場合は、NTSC もしくは PAL のクリップのうち、先に登録されたビデオスタンダードに決定されます。また、ビデオスタンダード決定後に別のビデオスタンダードに変更したり、NTSC と PAL のクリップを混在させることはできません。NTSC と 24p、PAL と 24p のクリップを混在させることは可能です。</p> |
|-----------|--|

## 「エンコード設定」タブ



**エンコード品質**

|         |  |
|---------|--|
| エンコード品質 | エンコード品質を [高画質] [標準画質] [容量優先] から選択します。この品質を選択した場合でも、エンコードにかかる時間はほぼ同じです。 |
|---------|--|

**Blu-ray出力時の解像度変換**

Blu-rayに出力するときの解像度を指定します。

|             |  |
|-------------|--|
| 1920 × 1080 | 登録したクリップの解像度に関係なく、1920 × 1080 で出力します。  |
| 1440 × 1080 | 登録したクリップの解像度に関係なく、1440 × 1080 で出力します。  |
| 自動          | SD 以下のクリップは 720x480/576 に、SD 以上の解像度で 1920x1080 未満の場合は 1440x1080 へ、1920x1080 よりも大きいクリップは 1920x1080 に変換されます。解像度を混在させたくない場合は 1920x1080 または 1440x1080 を選択してください。 |

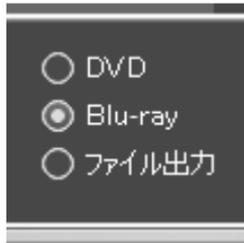
**1920×1080時の画質設定**

SDからHD (1920x1080) にアップコンバートする場合の画質を設定します。

|      |   |
|------|---|
| 標準   | 標準の画質で変換します。  |
| 高品質  | FIRECODER Blu の高画質機能を使用して、高品質で変換します。[標準] を選択した場合に比べて、変換に要する時間が長くなります。 |
| 最高品質 | FIRECODER Blu の高画質機能を使用して、高品質で変換します。変換に要する時間が最長になります。                 |

## 出力方式の選択

[出力先選択] ラジオボタンで、出力先を選択します。



|         |   |
|---------|---|
| DVD     | DVD ディスクに出力し、DVD ビデオを作成します。出力時に表示されるダイアログで [メディアに書き込み後、ファイルを残す] にチェックを入れておくことで、ディスクイメージを残します。         |
| Blu-ray | Blu-ray ディスクに出力し、Blu-ray ビデオを作成します。出力時に表示されるダイアログで [メディアに書き込み後、ファイルを残す] にチェックを入れておくことで、ディスクイメージを残します。 |
| ファイル出力  | クリップをファイルとして出力します。作成したタイトル、チャプター情報は無視され、クリップごとに個別のファイルが生成されます。  |

## メディアへの出力

編集結果をDVD、またはBlu-rayに出力します。

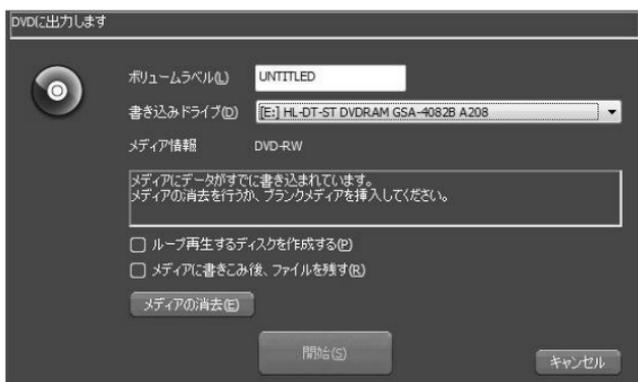
**ご注意** 作成したメディアへの追記や、クリップの編集操作は行えません。

複数のクリップを使用してBlu-rayを作成した場合、切り替わるタイミングで先頭クリップの最終フレームが数秒表示されることがあります。

1. [出力先選択] ラジオボタンで、出力先を指定し、[出力] ボタンをクリックします。



## 2. 出力開始ダイアログが表示されます。



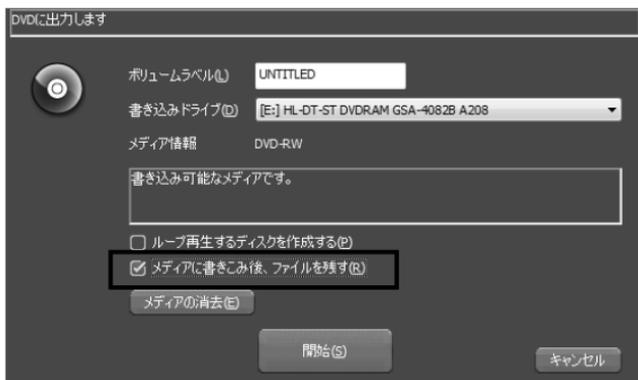
|                    |  |
|--------------------|--|
| ボリュームラベル           | ボリュームラベルを入力します。  |
| 書き込みドライブ           | 書き込みに使用するドライブを選択します。   |
| メディア情報             | メディア情報が表示されます。   |
| ループ再生するディスクを作成する   | すべてのタイトルの再生後に、ループ再生させる場合にチェックを入れます。チェックを外すと、再生終了後停止します。            |
| メディアに書き込み後、ファイルを残す | ディスクイメージを残す場合にチェックを入れます。このディスクイメージを使用して、同じ内容のディスクを作成することができます。     |
| メディアの消去            | 挿入された BD-RE、DVD-RW などの書き換え可能なメディアが使用済みの場合に、メディアを消去して書き込み可能な状態にします。 |
| 開始                 | メディアへの出力を開始します。  |
| キャンセル              | メディアへの出力を中止し、ダイアログを閉じます。   |

3. **【開始】** ボタンをクリックします。  
メディアへの書き込みを開始します。



**POINT** 出力開始ダイアログで、**【メディアに書き込み後、ファイルを残す】** にチェックを入れておくと、メディアへの書き込み時に一時ファイル保存先（42ページ参照）に作成されるメディアイメージを、削除しないで残します。

このイメージを、**【ファイル】** メニューの **【フォルダをメディアに出力】** で読み込むことで、あとで、同じディスクを作成することができます。



**制限事項について**

[DVD-RとDVD-RWは最低1GB書き込む]

DVD-R/DVD-RWの規格により再生互換性のために最低1GBのデータを書き込む必要があります。

そのため、1GB未満のデータの場合も1GBのデータを書き込むのと同じ時間がかかることがあります。

DVD+R/DVD+RWにこの制限はありません。

[書き込みを中断できない]

上記 [DVD-RとDVD-RWは最低1GB書き込む] の制限により、ドライブが1GB分のデータを書くため、ユーザーから書き込みを中断することができません。

**本製品で書き込みできるメディアについて**

| 対応メディア   | 書き込み形式    |
|----------|-----------|
| DVD-R    | DVD-VIDEO |
| DVD-R DL | DVD-VIDEO |
| DVD-RW   | DVD-VIDEO |
| DVD+R    | DVD-VIDEO |
| DVD+R DL | DVD-VIDEO |
| DVD+RW   | DVD-VIDEO |
| BD-R     | BDMV      |
| BD-R DL  | BDMV      |
| BD-RE    | BDMV      |
| BD-RE DL | BDMV      |

## ファイルへの出力

登録されたクリップをファイルとして出力します。

**ご注意** 登録されているクリップは、クリップ単位でエンコード処理が行われます。

登録されているファイル数と同数のファイルが作成されます。

1. [出力先選択] ラジオボタンで、[ファイル出力] を選択し、[出力] をクリックします。



## 2. 出力開始ダイアログが表示されます。



|      |  |
|------|--|
| 出力先  | ファイルの出力先を指定します。出力先として選択したドライブの情報および、作成されるファイル情報が表示されます。  |
| 出力形式 | <p>出力形式を「H.264/MPEG4 AVC」、<br/>「MPEG2 Program Stream」、<br/>「MPEG2 Transport Stream」から選択します。</p> <p>次の拡張子のファイルを出力します。<br/> H.264:               *.m2ts<br/> MPEG PS:           *.mpg<br/> MPEG TS:           *.m2t</p> <p>HD 出力の解像度：<br/> 1920x1080 で出力します。<br/> ただし、MPEG2 TransportStream (MPEG<br/> TS) の場合、1440x1080 で出力します。</p> |

|   |  |
|---|--|
| <p style="text-align: center;"><b>解像度変換</b></p> | <p>解像度の設定を「変換しない」「SDへ変換」「HDへ変換」から選択します。<br/>         選択した項目による変換前の解像度と、変換後の解像度の関係は次のようになります。</p> <p>変換しない：<br/>         SD → SD<br/>         HD → HD (1920x1080)<br/>         1440x1080/1280x1080/<br/>         960x1080/1280x720<br/>         → 1440x1080</p> <p>SD 変換：<br/>         HD → SD (720x480)</p> <p>HD 変換：<br/>         1280 → HD<br/>         1440 → HD<br/>         SD → HD (1920x1080)*<br/>         * 1920x1080 時の画質設定 ( p.44 参照 )<br/>         で変換後の画質が左右されます。</p> |
| <p style="text-align: center;"><b>開始</b></p>    | <p>ファイルへの出力を開始します。</p>   |
| <p style="text-align: center;"><b>キャンセル</b></p> | <p>ファイルへの出力を中止し、ダイアログを閉じます。</p>  |

- 3. [開始] ボタンをクリックします。**  
 ファイル出力を開始します。



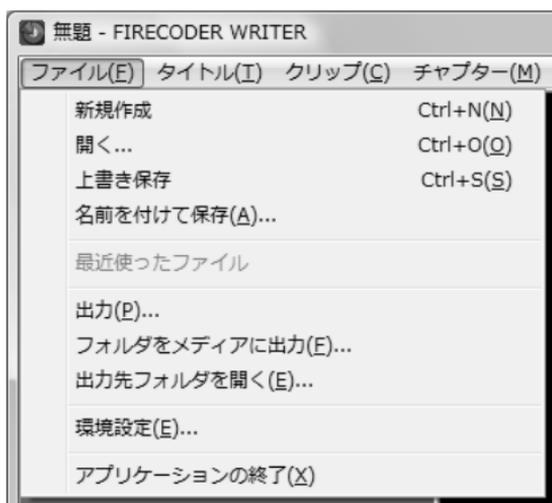
# メニューと機能

このセクションでは、メニューとその機能を紹介しています。

- メニューバー
- 右クリックメニュー

## メニューバー

### ファイルメニュー



- 新規作成

編集中の作業をファイル (\*.cfe ファイル) として新たに保存します。

- 開く

既存の\*.cfe ファイルを開きます。

- 上書き保存

現在開いている\*.cfe ファイルを上書き保存します。

- 名前を付けて保存

現在開いている\*.cfe ファイルとは別のファイルとして保存します。

- 最近使ったファイル

これまでに開いたファイルの履歴が表示されます。

- 出力

編集中の作業をメディアやファイルに出力します。

- フォルダをメディアに出力

PCに保存されているディスクイメージをメディアに書き出し、ディスクを作成します。

- 出力先フォルダを開く

ファイルの出力先フォルダを開きます。

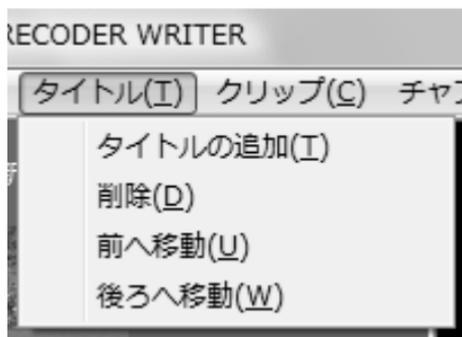
- 環境設定

環境設定ダイアログを開きます。

- アプリケーションの終了

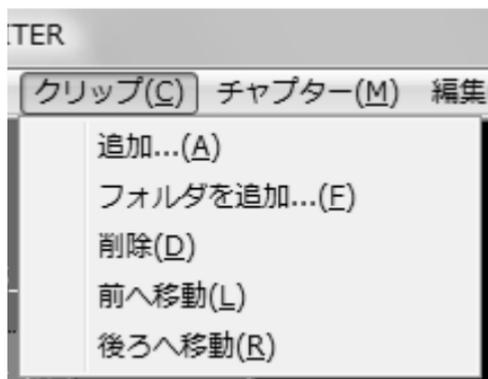
FIRECODER WRITER を終了します。

## タイトルメニュー



- タイトルの追加  
タイトルを追加します。
- 削除  
選択したタイトルを削除します。
- 前に移動  
選択したタイトルを直前のタイトルと並べ替えます。
- 後に移動  
選択したタイトルをすぐ後ろのタイトルと並べ替えます。

## クリップメニュー



- 追加

選択したタイトルにクリップを追加します。

- フォルダを追加

選択したタイトルに、フォルダ内に含まれる動画ファイルをクリップとして一括で追加します。

- 削除

選択したクリップを削除します。

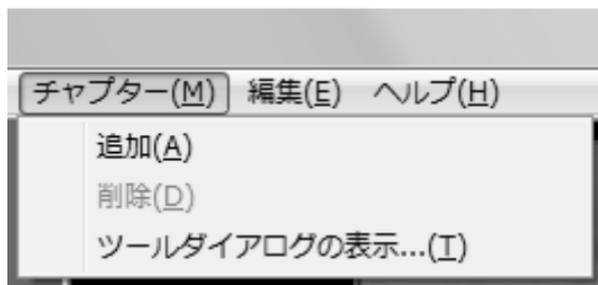
- 前へ移動

選択したクリップを直前のクリップと並べ替えます。

- 後ろへ移動

選択したクリップをすぐ後ろのクリップと並べ替えます。

## チャプターメニュー



- 追加

クリップの現在位置にチャプターを追加します。

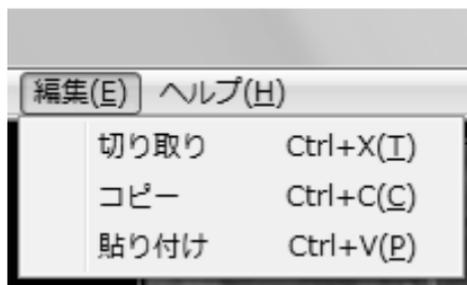
- 削除

選択したチャプターを削除します。

- ツールダイアログの表示

登録されているクリップに等間隔にチャプターを追加するためのツールダイアログを表示します。

## 編集メニュー



- 切り取り

選択したクリップをクリップボードに切り取ります。設定されているチャプター情報も保持されます。

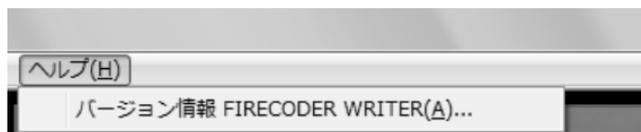
- コピー

選択したクリップをクリップボードにコピーします。設定されているチャプター情報は破棄されます。

- 貼り付け

クリップボードに一時保存されているクリップを貼り付けます。

## ヘルプメニュー



- バージョン情報

FIRECODER WRITERのバージョン情報を表示します。

## 右クリックメニュー

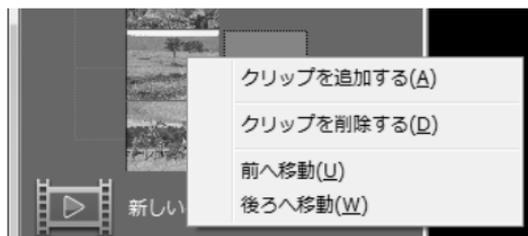
このセクションでは、アイテムを右クリックしたときに表示されるメニューとその機能を説明します。

### タイトル



- タイトルを追加する  
タイトルを追加します。
- タイトルを削除する  
選択したタイトルを削除します。
- 名前の変更  
選択したタイトルの名前を変更します。
- 前へ移動  
選択したタイトルを直前のタイトルと並べ替えます。
- 後ろへ移動  
選択したタイトルをすぐ後ろのタイトルと並べ替えます。
- クリップを追加する  
選択したタイトルにクリップを追加します。
- フォルダ内のクリップを追加する  
選択したタイトルに、フォルダ内に含まれる動画ファイル  
をクリップとして一括で追加します。

## クリップサムネイル



- クリップを追加する

選択したタイトルにクリップを追加します。

- クリップを削除する

選択したクリップを削除します。

- 前へ移動

選択したクリップを直前のクリップと並べ替えます。

- 後ろへ移動

選択したクリップをすぐ後ろのクリップと並べ替えます。

## スライダ



- Inに移動  
このクリップの先頭に移動します。
- Outに移動  
このクリップの最後に移動します。
- チャプターを追加  
クリップの現在位置にチャプターを追加します。
- チャプターを削除  
選択したチャプターを削除します。
- チャプターツールダイアログの表示  
登録されているクリップに等間隔にチャプターを追加するためのツールダイアログを表示します。

## クリップリスト



- 切り取り

選択したクリップをクリップボードに切り取ります。設定されているチャプター情報も保持されます。

- コピー

選択したクリップをクリップボードに切り取ります。設定されているチャプター情報は破棄されます。

- 貼り付け

クリップボードに一時保存されているクリップを貼り付けます。

- 削除

選択したクリップを削除します。

- 前へ移動

選択したクリップを直前のクリップと並べ替えます。

- 後ろへ移動

選択したクリップをすぐ後ろのクリップと並べ替えます。

- 出力先フォルダを開く

ファイルの出力先フォルダを開きます。

## 詳細情報

このセクションでは、画面に表示される各種情報について説明します。

### ディスク使用容量



|         |                              |
|---------|------------------------------|
| 使用領域グラフ | ディスクの使用済み領域、空き領域をグラフで表示します。  |
| 使用容量    | ディスクを作成したときの容量を表示します。        |
| プレイリスト  | 選択中のタイトルの再生時間を表示します。         |
| 総再生時間   | 登録されているすべてのクリップの総再生時間を表示します。 |

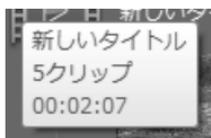
### クリップ情報



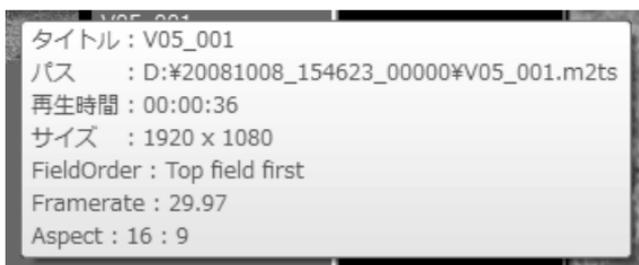
|      |                     |
|------|---------------------|
| 現在位置 | 現在位置のタイムコードを表示します。  |
| 再生時間 | 現在のクリップの再生時間を表示します。 |

## タイトルツールチップ

タイトルの名称、このタイトルに登録されているクリップ数、タイトルの再生時間が表示されます。



## クリップツールチップ



|            |                  |
|------------|------------------|
| タイトル       | クリップ名を表示します。     |
| パス         | クリップのフルパスを表示します。 |
| 再生時間       | クリップの再生時間を表示します。 |
| サイズ        | 解像度を表示します。       |
| FieldOrder | フィールドオーダーを表示します。 |
| Framerate  | フレームレートを表示します。   |
| Aspect     | アスペクト比を表示します。    |

## ハードウェア仕様

### FIRECODER Blu

|        |   |
|--------|---|
| PCI 規格 | PCI Express x1 (rev1.1)                       |
| 外形寸法   | 167.65 (W) x111.15 (H) mm<br>(PCI ブラケットを含まない) |
| 重量     | 約 185g (PCI ブラケットを含む)                         |
| 最大消費電流 | +3.3V 0.15A, +12V 1.75A                       |
| 動作温度   | 0 ~ 45℃                                       |
| 動作湿度   | 10 ~ 80% (結露なきこと)                             |

## 入力対応解像度

|                    |           |                           |
|--------------------|-----------|---------------------------|
| DVD/Blu-ray<br>作成時 | 1920x1080 | 59.94i, 23.98p, 50i *1 *2 |
|                    | 1440x1080 | 59.94i, 23.98p, 50i *1 *2 |
|                    | 1280x1080 | 59.94i, 23.98p, 50i *1 *2 |
|                    | 720x 480  | 59.94i                    |
|                    | 720x 576  | 50i                       |
| HDV<br>ファイル出力時     | 1920x1080 | 59.94i, 50i               |
|                    | 1440x1080 | 59.94i, 50i               |
|                    | 1280x1080 | 59.94i, 50i               |
|                    | 720x 480  | 59.94i                    |
|                    | 720x 576  | 50i                       |

\*1 DVDに出力時にはSDサイズにダウンコンバートされます。

\*2 23.98pはBlu-Rayのみサポートされます。